

江東区協働事業提案制度 平成28年度実施事業報告書

江東区で実施している協働事業提案制度で、平成27年度に採択され、平成28年度区と協働で実施した2事業について、各実施団体より受けた事業報告および江東区区民協働推進会議委員からの意見を報告します。

[目次]

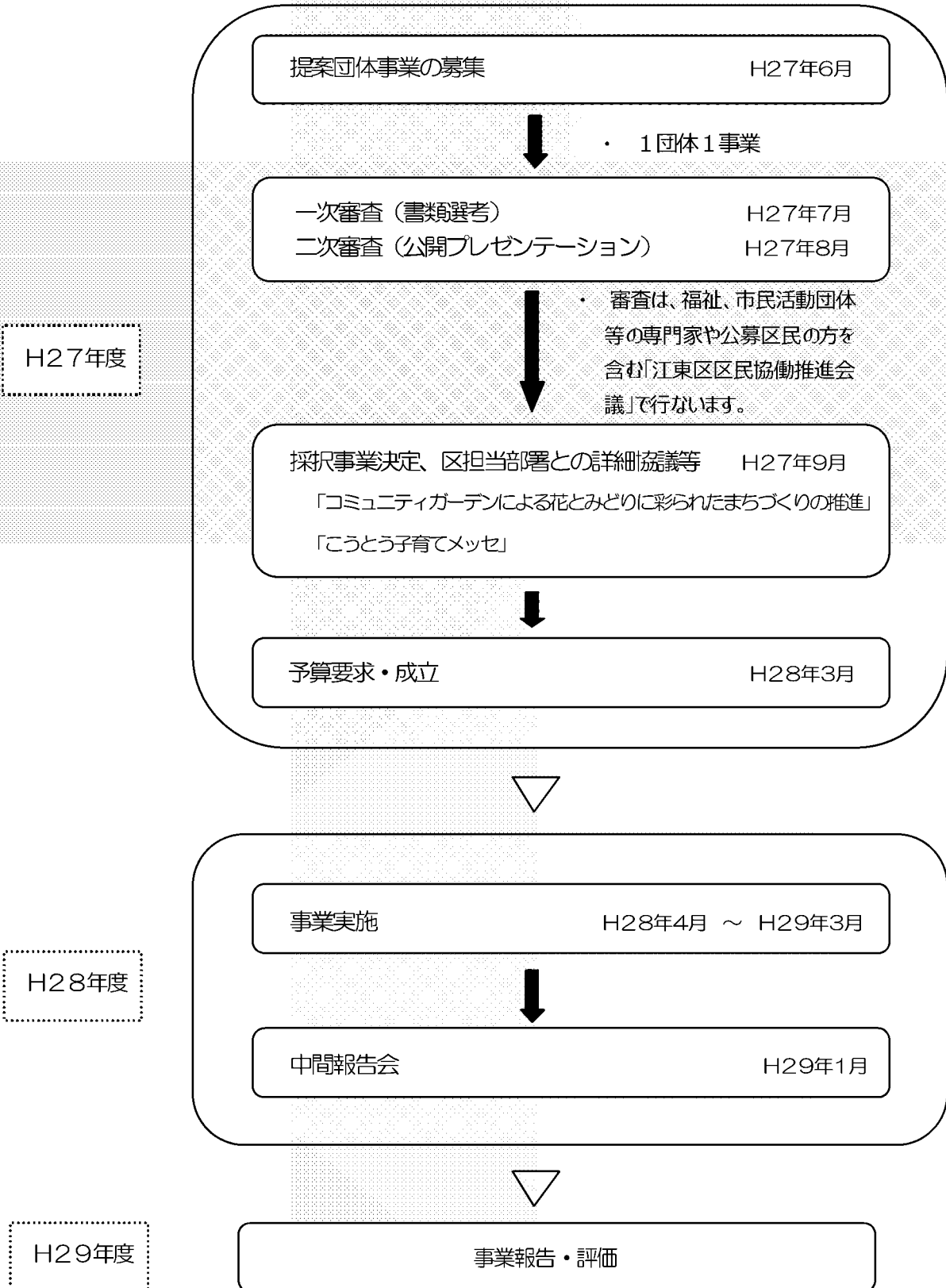
1 江東区協働事業提案制度概要	1
2 平成28年度江東区区民協働推進会議委員名簿	2
3 協働事業結果報告書		
(1) コミュニティガーデンによる花とみどりに彩られた まちづくりの推進	3
(2) こうとう子育てメッセ	19
4 江東区区民協働推進会議委員意見書		
(1) コミュニティガーデンによる花とみどりに彩られた まちづくりの推進	29
(2) こうとう子育てメッセ	30

江東区地域振興部区民協働推進担当

1 江東区協働事業提案制度 概要

地域で活動する市民活動団体等の皆さんから、区と共に取り組むことで「こんな課題を解決できる」「よりよいまちをつくることができる」といったアイデアを、協働事業として募集します。

この制度によって選考され採択された事業は、提案団体と区が協議を重ね、協働により事業を実施していきます。



2 平成29年度江東区区民協働推進会議委員名簿

学識経験者	◎安藤 雄太	東京ボランティア・市民活動センターアドバイザー
	○辻 浩	日本社会事業大学教授
中間支援組織	枝見 太朗	一般財団法人 富士福祉事業団理事長
区民	楠木 恵美子	公募委員
	山西 絵美	公募委員
市民活動団体	本間 恵	特定非営利活動法人 NPO・えん
産業団体	谷口 理恵	東京中小企業家同友会 江東支部
公益活動団体	根本 修	社会福祉法人 江東区社会福祉協議会 江東ボランティア・センター次長
	西谷 淳	公益財団法人 江東区文化コミュニティ財団 管理課長
区職員	大塚 善彦	地域振興部長

◎…会長 ○…副会長

3 協働事業結果報告書

(1) コミュニティガーデンによる花とみどりに彩られたまちづくりの推進

平成29年 3月 31日

江 東 区 長 宛

団 体 名 みどりネットK o t o

団 体 所 在 地 江東区 猿江1-23-2-101

代表者職・氏名 美濃又 哲男

協働事業結果報告書

平成27年度江東区協働事業提案制度採択事業の実施について、次のとおり報告します。

事業名称	コミュニティガーデンによる花とみどりに彩られたまちづくりの推進
事業の実施期間	平成28年 4月 1日 ~ 平成29年 3月 30日
実施事業の概要 ※詳細については「具体的事業内容」に記入し、ここでは要約して欄内に収まるように記入してください。	<p>コミュニティガーデン活動の普及、活性化を図ることによって、誰もが花とみどりの活動に参加し、花とみどりのまちづくりを推進することを目的に、4つのテーマで、6つの事業を行った。</p> <p>テーマ1 現在ある活動の活性化 ①花壇ボランティア講座の開催、 ②グリーンフェスティバルの開催</p> <p>テーマ2 活動普及のための仕組みづくり ③事例視察 ④ワークショップ</p> <p>テーマ3 活動のPRパンフレットの作成 ⑤PRパンフレットの作成と配布</p> <p>テーマ4 活動参加への呼びかけ ⑥講演会の開催</p>

<p>具体的事業内容</p> <p>※実施時期・従事者・参加者・実績などを具体的に記入してください。詳細を別紙として提出することも可能です。</p>	<p>① 花壇ボランティア講座（平成28年9月から12月に5回開催） 定員一杯の30名の受講生が得られ、東陽公園の花壇を整備しなおすことができた。また、受講生を中心に新たなコミュニティガーデン団体「東陽びだまり」が結成された。</p> <p>② グリーンフェスティバルの開催（平成28年11月13日実施） 江東区施設保全課やみどりネットKotōを含め14団体による参加展示が得られた。当日は天候も良く、1000名を超える来場者があった。</p> <p>③ 事例視察（平成28年5月27日、6月11日、6月16日） 東砂七丁目、大岡山駅前花壇、葛飾区の3ヶ所を視察することによって、今後のコミュニティガーデン活動を検討するための情報が得られた。</p> <p>④ ワークショップ（平成28年7月24日、12月17日） 2回のワークショップで、「コミュニティガーデンを成功に導くカギ」と、各コミュニティガーデンの「コミュニティガーデン憲章」について検討した。</p> <p>⑤ 活動のPRパンフレットの作成 新たにコミュニティガーデンをはじめの方々に向けた手引き書「コミュニティガーデンってな～に？」を2000部作成した。</p> <p>⑥ 講演会の開催（平成29年3月4日） スタッフ20名を含め120名を超える来場者があった。</p>
<p>事業の成果</p> <p>※この事業で取り組もうとした課題は、どこまで達成できましたか。</p>	<p>i) コミュニティガーデン活動の目標や役割などについて、従来は曖昧な状態のままに活動が行われていたが、今回の事業をとおして、区、みどりネットKotō、活動への参加者など多くの関係者の間で、イメージを共有することができた。</p> <p>ii) コミュニティガーデン活動に対する認知度が上がったことによって、平成29年以降、区による支援内容が拡充されることになった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティガーデン活動支援事業が実施されることとなった。 ・これまで支給されてこなかった花苗が、支給されることとなった。 ・新たにコミュニティガーデン活動を始めるための候補地について、情報の開示と希望者の募集が行われることとなった。 <p>iii) PRパンフレットは配布を始めたところなので具体的な成果はまだ上がっていないが、コミュニティガーデン活動の要諦について分かりやすくまとめているので、活動に関わる多くの方々の参考になるものと考えられる。</p>
<p>協働の効果</p> <p>※区と協働したことによって、どのような効果が得られましたか。</p>	<p>月に1回のペースで打ち合わせを行いながら事業を実施した。緊密に連絡を取り合い、細部の調整をしながら進められたことが、事業を実施する上で大いに役立った。具体的な内容として主なものを挙げると、以下のとおりである。</p> <p>i) 区報掲載、チラシの配布、掲示板への張り出しなど、広報活動を円滑に行え、多くの参加者が得られた。</p> <p>ii) 花壇ボランティア講座では、実習地となる花壇の下準備を、区の予算で行ってもらえた。</p> <p>iii) グリーンフェスティバル開催にあたっては、地元町会、商店会への事前説明およびそのための調整を行ってもらえた。</p>

<p>今後の活動展開</p> <p>※この事業で取り組んだ課題に対し、貴団体は今後どのような活動を展開していきますか。</p>	<p>i) 前述の「コミュニティガーデン活動支援事業」において、以下の事業を予定している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティガーデン活動団体「東陽ひだまり」フォローアップ支援 ・コミュニティガーデン活動団体へのアドバイザー派遣 ・コミュニティガーデン交流会 ・花壇ボランティア講座 ・みどりの交流会 ・コミュニティガーデン見学会 ・コミュニティガーデン通信の発行 <p>ii) コミュニティガーデンが、地域の方々に親しまれ愛される場となるように、近隣の町会、福祉施設、学校、企業などに向けてのPRを続けてゆきたいと考えている。</p>
<p>自由意見</p> <p>※事業実施を通じて気づいたこと（新たな課題、実施体制、参加者の声等）を記入してください。</p>	<p>協働事業を実施したことによって、来年度以降の区の支援内容が拡充されるなど大きな成果が上げられたと思います。</p> <p>長く活動を続けられている団体からは、息切れの声を聞くことが少なくありませんでしたが、今後花苗が提供されるなど、活動を継続する上で大きな支援になると考えられます。</p> <p>また、コミュニティガーデン活動団体へのアドバイザー派遣や花壇ボランティア講座、コミュニティガーデン見学会など、活動活性化に向けて多くの取り組みが予定されています。こうした取り組みを行うことによって、コミュニティガーデンの輪が広がってゆくことが期待されます。</p> <p>一方で、今年度1年の活動だけでは、一時的な盛り上がりで終わってしまうことも考えられます。コミュニティガーデン活動が地域に根づき、みんなのお宝として発展してゆくためには、一年一年活動を積み上げてゆくことが必要になると改めて思います。</p>

※ 事業の成果物（冊子等）、参加者アンケートの結果、写真など、提出できるものがある場合は添付してください。なお、ご提出いただいたものは返却できません。

コミュニティガーデンによる花とみどりに彩られたまちづくりの推進

事業概要書

1. 事業の目的

花やみどりに彩られ、安全で住みよいまちづくりを進める上で、コミュニティガーデン活動は、有効な手法の1つと考えられます。江東区においても、平成10年頃よりみどりのボランティア団体によるコミュニティガーデン活動が始められました。その後、平成16年に「江東区みどりのボランティア活動支援要綱」が施行され、本事業の提案を行った平成27年8月時点では、30団体が活動しておりました。

このように活動は続けられていますが、その状況には以下のような課題が見られました。

- ① 区内の公園数に比べ、活動数は少ない。また、区内の分布に偏りがある。
- ② 一般的にいつてもコミュニティガーデン活動への認知度が低いままである。
- ③ ほとんどの活動団体は、年数が経つとメンバーが固定化、減少化する傾向にあり、そのため長く活動を続けることが難しくなる場合が多い。

そこで、本事業ではコミュニティガーデン活動の普及、活性化を図ることによって、誰もが花とみどりの活動に参加し、花とみどりのまちづくりを推進することを目的に行った。

2. 事業の内容

本事業では、4つのテーマで、6つの事業を行った。

テーマ1 現在ある活動の活性化

(1) 花壇ボランティア講座の開催

【主旨】コミュニティガーデン活動の入門講座として、活動の意義、デザイン方法を学び、植え付け作業と花壇管理実習を行った。

【開催日】9月から12月にかけて計5回の連続講座として開催した。

【会場】江東区文化センターならびに東陽公園区内公園



花壇ボランティア講座

(2) グリーンフェスティバルの開催

【主旨】CG活動グループの他に、区内で活動する環境グループを加えて、活動報告や交流の場として、グリーンフェスティバルを開催した。

【開催日】平成28年11月13日(日)

【会場】東陽公園



グリーンフェスティバル

テーマ2 活動普及のための仕組みづくり

(3) 事例視察

【主旨】お手本とすべき他の地域の事例について現地視察を行った

【視察場所】

- ①東砂7丁目町会
- ②大岡山駅前のCG活動
- ③葛飾区、松南の森



事例視察 大岡山駅前でのCG活動

(4) ワークショップ

【主旨】CG活動普及のための仕組みづくりについて、CG活動グループと区役所で協議を行うためにワークショップを開催した。

【内容】

- 第1回 7月24日
- 第2回 12月17日



ワークショップ7月24日

テーマ3 活動のPRパンフレットの作成

(5) PRパンフレットの作成と配布

【主旨】新たにCG活動をはじめるための手引きとなるパンフレットを作成し配布した。

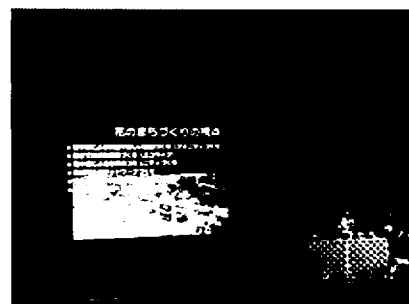
テーマ4 活動参加への呼びかけ

(6) 講演会の開催

【主旨】花の街づくりについて講演会を行い、広く区民にCG活動参加への呼びかけた。

【開催日】平成29年3月4日

【会場】江東区文化センター大ホール



講演会

3. 事業の成果と今後の課題、活動の展開

今回行った各事業について、事業の成果、今後の課題および活動の展開について以下にまとめた。

1. 花壇ボランティア講座

事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・定員一杯の30名の受講生が得られ、予定どおりに5回の講座を行った。 ・講座実習によって、東陽公園の花壇を整備しなおすことができた。 ・今後の手入れや活用を図るために新たなコミュニティガーデン団体「東陽ひだまり」が結成された。
今後の課題と活動の展開	<ul style="list-style-type: none"> ・東陽公園の花壇は、江東区の玄関を彩る花壇として、美しく維持管理されることが望まれる。 ・「東陽ひだまり」の活動が、江東区内のコミュニティガーデン活動の手本となるように成長していくことが望まれる。また、そのために今後数年は活動支援がなされることが望ましい。 ・本講座で得られたノウハウは、他のコミュニティガーデン活動団体にも伝達してゆくことが望ましい。そのための手法の1つとして、東陽公園の花壇を利用した研修会の開催が考えられる。 ・新たなコミュニティガーデン団体を立ち上げる上で、今回のような講座は非常に有効なものといえる。今後継続して行うことによって区内の活動団体を増やしていくことが望まれる。特に、まだ活動団体がいない地域では、積極的に行い空白地区を減らしていくことが求められる。

2. グリーンフェスティバル

事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・江東区施設保全課やみどりネットK o t oを含め14団体による参加展示が得られた。 ・当日は天候も良く、1000名を超える来場者があった。 ・江東区内でみどりや環境をテーマした団体が一堂に会して展示を行うことは、これまでには少なかったため、その意味でも有意義なフェスティバルとなった。
今後の課題と活動の展開	<ul style="list-style-type: none"> ・参加団体からは、来年度以降も継続して行うことへの希望が寄せられた。 ・区民による様々な活動を支援するものとして、引き続き行われることが望まれる。 ・今回のグリーンフェスティバルは協働事業の中で予算化し実行されたが、今後どのような形態でフェスティバルを行うのか、検討する必要がある。

3. 事例視察

事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・3ヶ所の事例を視察することによって、今後のコミュニティガーデン活動を検討するための情報が得られた。 ・事例視察の成果は、ワークショップにおいて報告し、ワークショップでの検討に役立てた。 ・今後のコミュニティガーデン活動支援の内容について、区役所が検討するための参考例となった。
今後の課題と活動の展開	<p>他の事例を知ることは、コミュニティガーデン活動のレベルアップを進めるための貴重な機会となることから、今後も継続的に行うことが望まれる。</p>

4. ワークショップ

事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・第1回のワークショップでは、コミュニティガーデンを成功に導くカギとして、「活動参加のハードルを下げる」、「参加者の幅を広げる」、「地域団体との関係をつくる」、「専門家の派遣制度」、「活動資金の確保」、「広報や情報交換の工夫」といったアイデアが出された。 ・第2回のワークショップでは、各コミュニティガーデンの「コミュニティガーデン憲章」を検討してもらった。検討を通じて、コミュニティガーデン活動が目指すべき方向について、イメージの共有が図られた。
今後の課題と活動の展開	<ul style="list-style-type: none"> ・今回のワークショップは、当初はコミュニティガーデン活動支援の仕組みづくりを検討することを目的としていた。 ・ワークショップでは、活動を成功させるためのカギや、コミュニティガーデン憲章について検討が行われたが、区役所、区民、みどりネットK o t o の役割分担など仕組みづくりに関しては十分に検討を進めることは出来なかった。今後は以下のような作業を行うことによって、残された部分の検討を進めることが必要といえる。 <ul style="list-style-type: none"> i) 江東区全体でのコミュニティガーデン憲章を検討し、コミュニティガーデン活動が目指すものについて明文化してゆく。 ii) 上記の検証を踏まえた上で、その実現のために必要な方法と課題を検討していく。

5. PRパンフレットの作成

事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・新たにコミュニティガーデンをはじめの方々に向けた手引き書「コミュニティガーデンってな〜に？」を作成し、講演会の参加者に配布した。 ・今後、区内の図書館、文化センターで配布するほか、みどりネット Kotoの活動のなかで配布が行われる。
今後の課題と活動の展開	<ul style="list-style-type: none"> ・新たに活動を始めようとする団体に対して、このパンフレットをもとにして、活動のアドバイスを行うことが望まれる。 ・パンフレットに掲載されている区内のコミュニティガーデン活動の情報については、年度ごとに更新していくことが望ましい。

6. 講演会

事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・講演会はスタッフを含め120名を超える来場者が得られた。 ・講師3名からは、コミュニティガーデン活動の意味や各地の活動状況、江東区での状況などについて講演を頂いたが、今後活動を進める上で、非常に参考になるものであった。 ・パネルディスカッションでは、関係者から活動の報告や今後の展望などについて意見が得られた。
今後の課題と活動の展開	今回の講演会は、コミュニティガーデン活動への参加を広く区民に呼びかけることを目的として行ったものである。今後も引き続き呼びかけを行い、参加者を増やしていくことが必要である。

以上

コミュニティガーデン ってな～に？

みんなで作って、みんなで楽しむ 地域のお庭

若いママの
参加できる
ガーデンに
したいな。

花友が増えました。

花がとりもつ
会話が楽しいです。

笑顔と花が
いっぱいのお街を
めざします。

花が増えて、
きれいな
公園になりました。

安全・安心な街に
なるといいな。



みどりネット Koto・江東区

江東区のコミュニティガーデン

コミュニティガーデンはこんなところ、
色々な活動が行われています。

公園が花一杯になっています



① 亀戸南公園ガーディナース

子どもたちが楽しく参加しています



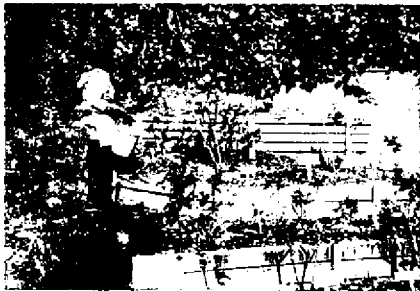
⑩ 亀七南ガーデンクラブ

オープンガーデンの開催、
地域の交流の場になっています



⑫ 金森フラワーガーデン

バラの手入りに励んでいます



③ 豊住ローズパティオ

区民まつりなどで活動を紹介



東陽公園グリーンフェスティバル

剪定した枝葉でハーブ料理



② 江東ハーブ会

私たちはこんなきっかけで始めました

マンション建設にともなって、公園の改修とコミュニティガーデンによる花壇づくりが行われました。



意見交換会



改修後に植えられた花壇



活動風景 みんなでお手入れ

駅前の京午ブロック（視覚障害者等専用ブロック）を愛している
放課後、何をかしたくて、花を植えたプランターを贈りました。



⑭ 辰巳駅西口花壇クラブ

花壇講座の受講生で始めました。

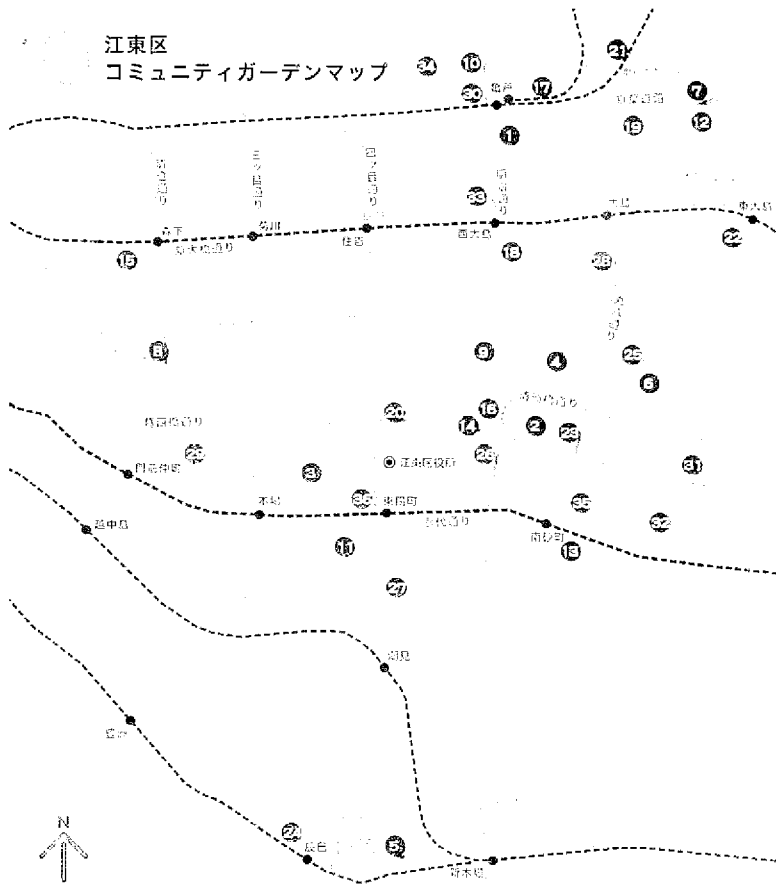


⑧ 東陽ひだまり

皆様のご近所に気になる場所はありますか？
コミュニティガーデンを始めて、気になるところをみんなが集うきれいな場所にかえていきませんか？

●江東区のコミュニティガーデン活動団体一覧

平成29年1月現在



No.	団体名称	活動場所	No.	団体名称	活動場所
①	亀戸南公園 ガーディナーズ	亀戸南公園	⑩	亀七南 ガーデンクラブ	亀戸七丁目南公園
②	江東ハーブ会	仙台堀川公園	⑪	自然豊かな公園 をつくる会	仙台堀川公園
③	豊住ローズパティオ	豊住公園	⑫	旧中川あじさいクラブ	旧中川水辺公園
④	どろんこ倶楽部	北砂公園	⑬	旧中川花畑くらぶ	旧中川水辺公園
⑤	辰日みどり基地	辰日苗圃	⑭	金森フラワー ガーデン	金森公園
⑥	江東区立東砂幼稚園	城東区民農園	⑮	辰日駅西口花壇 クラブ	辰日駅西口
⑦	亀九緑花ガーデン	亀戸九丁目緑道公園	⑯	北砂中央永寿会	亀高公園
⑧	清澄白河花壇の会	清澄児童遊園	⑰	憩う★花海どうの会	南砂緑道公園
⑨	北砂二丁目町会 緑の里親会	北砂二丁目指定区域	⑱	ソルティービーチ 22916	東陽橋橋台敷
⑩	りそ菜っぱの会	亀戸二丁目指定地区	⑲	スマートライフ メンバーズ	大島五丁目公園
⑪	江東区立東陽保育園	東陽二丁目指定区域	⑳	冬木武田堀ガーデン	武田堀公園
⑫	サークル風花	亀戸緑地公園	㉑	江東区更生保護女性会 「みどり」	かめ・うさぎ 児童遊園
⑬	光と水のハーモニー	新砂あゆみ公園	㉒	東砂七丁目町会 フローラーガーデン	舟入川公園
⑭	松島橋緑花園クラブ	松島橋橋台敷及び 仙台堀川公園一部	㉓	東砂七丁目児童遊園 ガーデンクラブ	東砂七丁目児童遊園
⑮	八名川花の会	八名川公園	㉔	大島二丁目防災公園 みどりの会	大島防災公園
⑯	南砂線路公園の 環境を守る会	南砂線路公園及 仙台堀川公園	㉕	フラワーフレンドリー クラブ	亀戸二丁目公園
⑰	みどりの会	亀戸五丁目第二公園	㉖	Garden	南砂三丁目公園
⑱	四季の庭	大島緑道公園	㉗	東陽ひだまり	東陽公園

●江東区の実践

江東区の区立公園や区道においてコミュニティガーデンを行うためには、江東区への団体登録が必要になります。登録のためには、10名以上の仲間、代表者、会則、どなたでも参加できることなどの条件があります。登録に当たっては、区役所担当者と現場で活動範囲と内容について確認を行った後、活動申請書を提出し、承認されれば活動開始となります。

(平成29年1月の時点で36団体が活動中です。)

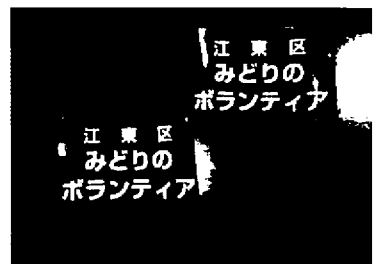
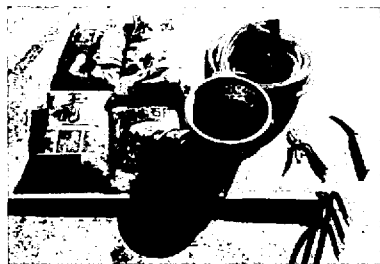
●登録団体に対して区がお手伝いする内容

1. 活動紹介する看板の設置

2. 園芸器具、肥料などの提供※1

3. リサイクル堆肥「つちひめ」の提供※2

4. ボランティア腕章の貸与



※1 提供する資材は、「資材提供リスト」の品目から選ぶことができます。
 ※2 「つちひめ」は、緑のリサイクルのために江東区で作っている堆肥です。
 (詳しくは、「コミュニティガーデン豆知識5」を参照)

詳細については、江東区施設保全課庶務係(☎03-3642-5099)にお問い合わせ下さい。



コミュニティガーデン に興味を持ったなら

1 コミュニティガーデンを見に行こう！

江東区で既に活動しているコミュニティガーデンに四季折々の花を見に行きませんか？

公園など誰でも入れる場所で行われているので、何時でもどなたでも見ることができます。
コミュニティガーデンは、地域の人も花を見たり、季節を感じたりして楽しめるガーデンです。

2 コミュニティガーデン活動に参加してみよう！

自分で始めるにはどうして良いか分からない、でも活動に参加してみたいと思っている方はいませんか？

メンバーを募集しているガーデンがあります。活動の様子を一度見学して、仲間に加わりませんか？
各ガーデンの活動日については、施設保全課にお問い合わせください。

3 新しいコミュニティガーデンを作ってみよう！

- 🌱 ここをきれいにしたい！
- 🌱 お年寄りや子どもたちの活動場所を作りたい！
- 🌱 木が大きくなりすぎて暗い公園を明るくしたい！
- 🌱 雑草しか生えてないのは寂しい！

気になる場所を見つけたら、仲間を集めて、コミュニティガーデンを新しく作ってみませんか？

コミュニティガーデンの始め方

1 場所探し

ご近所に気になる場所はありますか？

○「ここにお花があったら良いな♪」コミュニティガーデンはそんな思いから始まります。

気になる場所が、どんな場所なのかチェックしましょう。

- 日当りは良いですか？冬でも半日くらい日が当たる場所が育てやすいです。
- 近くに水道はありますか？その水は水やりに使えますか？
- 土の状態はどうでしょうか？雑草やガラが多いような場所では、土づくりが大切になります。

所有者、管理者を確認して、協力をお願いします。

- 公園、緑地、道路などには、必ず所有者、管理者がいます。活動を始める前には、活動可能な場所なのか、所有者、管理者に確認して、協力をお願いします。
- なお、江東区内の区立公園や区道については、江東区施設保全課庶務係に相談してみましよう。

2 仲間探し

コミュニティガーデンはみんなで活動するからおもしろい！

仲の良い友達や植物好きな人に声をかけて仲間を集めましょう。

- 仲間が集まったら、どんな活動にしたいか話し合い、活動日や連絡方法や会費など必要なことを決めてゆきましょう。

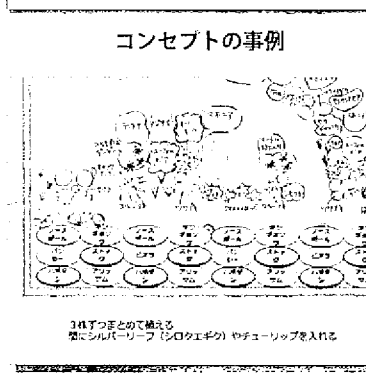
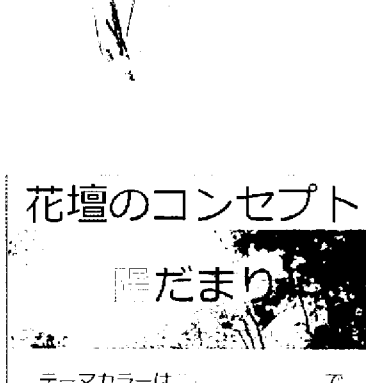
3 計画づくり

どんなガーデンにするのか、みんなで考えましょう。

- 魅力あるガーデンにするためには、「こんなガーデンにしたい！」という希望を話し合っ
て、ガーデンのコンセプトを決めましょう。
- テーマカラーを決めておくと、ガーデンにまとまりがでて、美しい花壇になります。

植物選びのポイント

- 丈夫で花期の長い植物を選ぶようにしましょう。植える場所の日当たり、土の状態、
お手入れの頻度なども考えながら選びます。
- 1品種だけでなく多品種を植えると、ガーデンに変化も出て、病害虫のリスクも減ら
せます。
- 1・2年草だけでなく多年草も植えておくと、植え替えの手間やコストを減らせる
ようになります。



花壇のコンセプト

陽だまり

テーマカラーは...で
リズムよく植物が配置されている感じ

コンセプトの事例

3株ずつまとめて植える
花にシルバリーフ（シロクエダ）やチューリップを入れる

配植図の事例

作業の流れとポイント)

4

土づくりは成功のカギ

○クワやスコップを使って深さ 30 cm くらいまで掘り起こし、土を軟らかくします。この時に腐葉土や堆肥、苦土石灰などを混ぜ、雑草の根やガラなどはきれいに取り除きます。

植え付けはちょうど良い深さに

○植え付ける前には、苗を一度並べてみて、全体のバランスを取ります。苗の間隔は植物の成長を見越しながら取るようにします。

○根鉢の大きさよりも少し大きめの穴を掘り、ちょうど良い深さに植え付けるようにします。植え付けた苗は株元を軽く押さえて安定させます。ふかふかの土を固め過ぎないように注意しましょう。

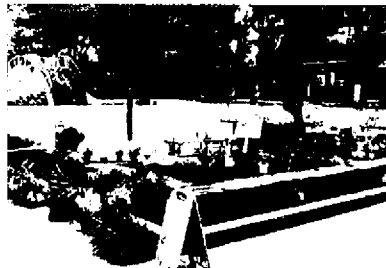
水やりは最初たっぷり

○植え付け直後は、1 株 1 株に丁寧にたっぷりとお水をあげます。周りの土と馴染むように 1 株当たり 5~10 秒数えながらあげると良いでしょう。

○植物が活着するまでは、苗の状態を見ながら水やりをします。活着した後は、真夏以外は雨水だけにお任せします。土が乾くことによって、植物はグンと根を伸ばしてゆきます。



クワやスコップを使って土を掘り起こす作業



苗の植え付け作業



たっぷり水をあげた後の作業

5

ガーデンを美しく保つためには、お手入れが大切です。
活動日を決めて月に 1 回はみんなでお手入れしましょう。

作業に優先順位をつけておくと、短時間で効率よく出来ます。

- ① 落ち葉、花ガラ、枯れている株など「茶色いもの」を取り除きます。
- ② 除草は大きくなってしまった雑草や花が咲きそうな雑草を優先して取ります。
- ③ 必要に応じて切り戻しや枝透かしで、乱れた草姿を整えます。風通しが良くなると病害虫の発生も抑えられます。

(詳しくは、「コミュニティガーデン豆知識4」を参照)

切った枝葉はクラフト作りなどに利用できます。お手入れがお楽しみにつながるような工夫をしましょう。



楽しく続ける、長く続けるノウハウ

1 コミュニティガーデンが上手くいくコツ

- ①ガーデンが美しいこと。
- ②お手入れが「楽」で、お金の負担が少ないこと。(ローメンテナンス・ローコスト)
- ③一緒に楽しめる仲間を見つけて、できる人ができる範囲で作業し、無理はしないこと。
- ④「足音は最良の肥料」声をかけるだけでも、植物は期待に応えてくれるものです。植物を観察して、栄養状態や病害虫をチェックします。早めの対処がその後の成長を助けます。
- ⑤ガーデンの植物を活用したお楽しみを増やしていくこと。

2 情報の発信と地域との交流

ガーデンを通じた地域のみなさんとの交流が、新たな仲間づくりにつながります。

仲間を募るには、活動日のお知らせをガーデンに掲示したり、町会の会報に載せてもらったり、ホームページやSNSなどを利用するのも良いでしょう。お手入れの時に声を掛けてくださった方を直接お誘いするのが、一番確かな方法です。町会のお祭りに参加して活動を宣伝しているグループもあります。



町会のお祭りで活動宣伝

3 ガーデンのこと、もっと勉強してみる

よりよいガーデンにするためには、他のコミュニティガーデンの見学や花壇づくり講座などの受講も効果的です。コミュニティガーデンの交流会などにも積極的に参加してみましょう。

また、ガーデンを見に来た人たちに、草花のことを説明できると楽しさも倍増しますし、植物への愛も深まりますよ。

4 助成金による活動資金の確保

(公財)東京都公園協会の「花壇・庭づくり活動支援事業」、(一財)セブン・イレブン記念財団の「緑化植花活動助成」などいろいろな助成金があります。積極的に応募して、活動に活用してみましょう。

コミュニティガーデン豆知識

1 コミュニティガーデンの歴史

コミュニティガーデンは、1970年代にアメリカのフィラデルフィア、サンフランシスコ、ニューヨークなどで始まったとされています。中でも有名なのは、リズ・クリスティーという一人の女性がニューヨークで始めた活動です。彼女は、ゴミが不法投棄されるなど荒れ放題になっていた空き地のゴミを片付け、花や木を植えて緑あふれるガーデンに再生しました。こうした活動は、地域の荒廃を危惧する住民らによって同時多発的に広がっていき、その後ニューヨーク市も活動を支援するためのグリーンサム制度を1978年に創設することになりました。(出典：<http://www.eic.or.jp/library/pickup/pu020829.html>)

2 植物の種類 - 1年草・2年草と多年草

1年草は、発芽してから1年以内に開花し結実して枯れてしまうもの。2年草は1年目にある程度の大きさまで成長し、翌年に開花・結実して枯れるものです。ガーデンに植える場合は、植え替えタイミングとして春植えと秋植え、少なくとも年2回を計画するといいでしょう。

多年草は、数年にわたって株が大きく成長していくものです。開花後に地上部が枯れても翌年再び発芽するものと、冬でも枯れない常緑のものがあります。これらを上手く組み合わせ、1年を通してガーデンが寂しくならないようにします。また、多年草は年々大きくなるので、放置すると株が混み合って花数が少なくなったり、生えてこなくなることがあります。そのため、何年かに1度は株分けを行います。

3 花ガラ摘み

花ガラ摘みとは、咲き終わった花をガクや茎と一緒に付け根から取り除くことです。花が咲き終ると、植物はタネづくりにエネルギーを使います。花ガラを摘むと、タネが成りませんので、その分のエネルギーが新しい花芽に回り、次々と花を咲かせるようになります。花期が長くなります。

4 切り戻し、枝透かし

切り戻しは、草丈の1/2か1/3程度切ることで、一時的には花数が少なくなりますが、脇から新しい芽が伸びてきて茎数が増え、花数も増えていきます。枝透かしは、成長して混み合った枝や茎を間引くように切り、草姿を整え、風通しを良くすることで、



切り戻しすると、莖数や花数が増える。

5 水彩堆肥「つちひめ」を使って土作りをしましょう

きれいなお花を咲かせるには、土作りが大切です。堆肥の混合は土作りの基本です。

江東区では、区内から発生する剪定枝葉を使って、水彩堆肥「つちひめ」を作っています。(「つちひめ」は、平成21年に特殊肥料として東京都に届出しています。)

「つちひめ」は区に登録されたコミュニティガーデンに提供資材として配布を行っています。

●みどりネット Koto は、

みどりのまちを、みんなで作くり、みんなで楽しもう!

みどりネット Koto は、そんな仲間が集まったみどりのボランティア団体です。

区内のイベントへの参加、コミュニティガーデンの活動支援、助成金の申請・配布などの活動を行っています。

住所：江東区猿江1-23-2
電話：03-3846-8995
URL：<http://midori-net-koto.com>

こんなことをやりたい人募集中

- ・区民まつりなどのイベント参加企画
- ・見学会・勉強会などの企画運営
- ・ガーデン活動のアドバイス
- ・ホームページ作り
- ・会報「みどらん」編集

その他、江東区のみどりを豊かにするためのアイデアを持っている方大歓迎です。